

共育セミナー

地域ケア個別会議とMTDLP

講師： 株式会社リエンス
看護小規模多機能型居宅介護
リエンス
住宅型有料老人ホームリエ
ズ西中田

三浦 晃



「今いる場所で、自分らしく、最期まで」
地域包括ケアシステムは、この考えを形にしていく仕組みといえます。この
仕組みづくりに、リハビリテーション職等の専門職が積極的に参画すること
が求められています。

自立支援のキーワードに、「生きがい」「やりがい」「居場所づくり」
「出番づくり」「自己有能感」等が挙げられ、併せて、「心身機能・活動・
参加」の各側面にバランスよく働きかけること、人的・物的・社会的な地域
資源とのマッチングを図ることが挙げられています。そして、ここに不可欠
な手法が「マネジメント」です。

お気づきのとおり、この考えは作業療法との親和性が非常に高く、作業療法
士の貢献のしどころといえるでしょう。

ここでは、地域ケア個別会議におけるMTDLPの思考の活用を中心に、試行錯
誤しながら一年前よりも少しは成長した部分など、体験談を交えてお話し
る機会とさせていただきます。